

憤の一字は、是れ進学の機関なり

さて、3年生になってしまいました。2年前の新入生歓迎会で学年主任の紹介のため、生徒会から「青春とはなんですか」とのアンケートがありました。「青春とは、挑戦」と答えました。何かに挑み続けることが青春だと思っています。受験に真っ正面から挑みましょう。挑むことで人は成長するのです。受験勉強に真剣に取り組むのも青春ならばこそ。

題の文章は、江戸時代の儒学者佐藤一斎の言葉です。

「憤の一字は、これ進学の機関なり。舜 何人ぞや、予何人ぞやとは、まさにこれ憤なり」

(発憤するということは、学問を進めるためには最も大切なことである。孔子の最高の弟子といわれた顔淵が、古代中国で理想の帝王といわれ、聖人である舜も自分も同じ人間ではないか、なろうという志さえ立てれば舜のような人間になれる、と言ったのも、まさに発憤ということになる。)

「憤」は、「発憤」の「憤」。気持ちを奮い起こすことです。発憤が自分を向上させる原動力です。志を持つように述べてきたのも、目標を持つことで前向きに学習に取り組むことになるからです。3年生になって、これから憂鬱だなどっていませんか。しかし、子ども時代の最後にどれだけ自己の能力を高められるかで、その後の大人時代の人生が、大きく左右されます。先生や親に言われるからではなく、自分自身のために、自分の人生のために発憤する時です。上の文章は、顔淵が舜と言う聖人をライバルと考えて、発憤するという事です。皆さんも良きライバルを持ち、ライバルと切磋琢磨しながら高見を目指して下さい。

論語に「発憤忘食」という言葉があります。孔子の人柄を表した言葉です。

「発憤して食を忘れ、楽しみて以て憂いを忘れ、老いの將に至らんとするを知らず」

(発憤して食事をすることも忘れるくらい学び続け、面白くなると心配事を忘れて夢中になり、しかもそれが楽しくて年をとっていることにも気がつかない)

学習は、けっして辛いだけのものではありません。勉強がのっている時に食事を摂るのも忘れる経験は、皆さんにもあるのではないのでしょうか。出来ないことが、出来るようになる。分からないことが、分かるようになる。学ぶ楽しさを忘れず、知識に貪欲な生活を送りましょう。

佐藤一斎からもう一文。

「学に志すの士は、当に自ら己を頼むべし。人の熱に因ること勿れ」

熱い思いは、自分自身の心の中から発しなければなりませんよ。

東大・京大 ともに首位 世界ランク 日本版

世界大学ランキングで知られる英国の教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」は28日、ベネッセグループと共同でまとめた日本版のランキングを発表した。前年に3位だった京都大が、東京大と並び同点となり、ともに総合1位となった。日本の大学ランキングの発表は2回目、上位10校のうち9校が国立大学だった。今回の調査は研究力を重視した世界ランキングとは異なるが、国内の353大学が参加。学生1人あたりの教員数や合格者の学力、企業の人事担当者らの評判などをチェックした。今回から日本人学生の留学比率や、外国語で行われる講座の割合の2項目を新たに加えた。(2018年3月29日「読売新聞」)

順位	前回	大学名	国公私別
1	3	京都大学	国
1	1	東京大学	国
3	2	東北大学	国
4	4	東京工業大学	国
5	7	九州大学	国
6	8	北海道大学	国
7	4	名古屋大学	国
8	6	大阪大学	国
9	9	筑波大学	国
10	11	慶応大学	私
11	10	早稲田大学	私
12	20	国際教養大学	公
13	12	広島大学	国
14	14	一橋大学	国
15	18	上智大学	私
16	15	国際基督教大学	私
17	27	東京外語大学	国
18	13	神戸大学	国
19	16	千葉大学	国
20	19	金沢大学	国

【評価分野】

■教育リソース

学生一人あたりの資金、学生一人あたりの教員比率、教員一人あたりの論文数、大学合格者の学力、教員一人あたりの競争的資金獲得数

■教育充実度

高校教員の評判調査(グローバル人材育成の重視、入学後の能力伸長)

■教育成果

企業人事の評判調査、研究者の評判調査

■国際性

外国人学生比率、外国人教員比率、日本人学生の留学比率、外国語で行われている講座の比率

茨城大学は71位。21位以下は次のとおりです。

21長岡技術科学大学/21立命館アジア太平洋大学/23立命館大学/24九州工業大学/25岡山大学/25横浜国立大学/27立教大学/28同志社大学/29東京農工大学/30東京理科大学/31関西学院大学/32お茶の水女子大学/33神田外語大学/34会津大学/35明治大学/36熊本大学/36首都大学東京/38豊橋技術科学大学/39東京医科歯科大学/39山口大学/41東京海洋大学/42京都工芸繊維大学/43長崎大学/43大阪市立大学/45関西大学/46横浜市立大学/47山形大学/48芝浦工業大学/49近畿大学/50青山学院大学/51中央大学/51新潟大学/53法政大学/54信州大学/55電気通信大学/55津田塾大学/57福井大学/58秋田大学/59名古屋工業大学/60南山大学/61学習院大学/62福岡女子大学/63佐賀大学/64群馬大学/65大阪府立大学/66東洋大学/67宇都宮大学/68鹿児島大学/68豊田工業大学/70埼玉大学/71茨城大学

私大103法人 経営難 17年度「悪化の兆候」2.5ポイント増

日本私立学校振興・共済事業団は29日、私立大・短大など計914校を運営する全国662法人を対象にした2017年度の経営診断結果をまとめ、各法人に通知した。経営困難な状態にある法人は103法人(15.6%)で、16年度より1.4ポイント減ったが、経営状態に問題がない法人の割合も減少した。事業団は「私大の経営環境は依然として厳しい」と指摘している。

(2018年3月30日「読売新聞」)

★大学選びのポイントは偏差値以外にもあります。納得のいく大学選びをしましょう。